

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT） 発足記念 公開シンポジウム

～「人が変わる」「大学が変わる」「社会が変わる」
"未来のありたい社会"を実現する産学官の共創～

主催

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

共催

文部科学省

参加無料

2021年6月16日(水)

13時00分～17時30分（開場12時00分）

オンライン開催（要事前申し込み）



科学技術振興機構（JST）が推進する「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」は、SDGsに基づく未来のありたい社会像の実現に向けたバックキャスト型研究開発と、産学官連携マネジメントシステムの構築を一体的に推進するプログラムとして、令和2年度に発足し、「共創分野」「政策重点分野」で採択された18のプロジェクトの活動が本格的に始まりました。

また今年度からは、地域の大学と地方自治体、企業等の強力なパートナーシップのもと、未来のありたい地域の社会像の実現に取り組む「地域共創分野」を新設し、「共創分野」とともに令和3年度の提案公募を実施中です。

本シンポジウムでは、本プログラムや各分野の趣旨や狙い等をアカデミア・産業界・自治体の関係者に周知・共有し、前身である「センター・オブ・イノベーション（COI）プログラム」の成果や知見等を踏まえた、本プログラムに期待される展開を発信します。

※プログラムの内容は予告なく変更となる場合があります。

参加をご希望の方は下記URLよりお申込みください。（当日まで申し込み可能）

Zoomウェビナーは定員に達し次第受付を締め切ります。以降はYouTube視聴の登録をお願いします。

【Zoomウェビナー用】

https://zoom.us/webinar/register/WN_YvvHXW_tTHyFVK1q7YB7ag

【YouTube用】

https://form.jst.go.jp/enquetes/coi-next_r3symposium

◇シンポジウムについてのお問い合わせ◇

国立研究開発法人科学技術振興機構イノベーション拠点推進部

E-mail : platform@jst.go.jp



シンポジウム プログラム

(敬称略)

13:00 挨拶

開会挨拶 濱口 道成 JST 理事長
共催者挨拶 萩生田 光一 文部科学大臣

13:15 プログラムの開始にあたって

本シンポジウムの趣旨 JST事務局
プログラムの基本的な考え方 松本 洋一郎 共創の場形成推進会議 委員長／東京大学 名誉教授
プログラムへの期待 小宮山 宏 COI STREAM ガバニング委員会 委員長／(株)三菱総合研究所 理事長
齊藤 卓也 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長

13:55 共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT) 拠点紹介・運営の考え方

プログラムオフィサー(PO)講演 久世 和資 共創分野PO／旭化成(株) 常務執行役員 デジタル共創本部長
佐藤 孝明 バイオ分野PO／(株)島津製作所 シニアフェロー
石内 秀美 量子技術分野PO／元(株)先端ナノプロセス基盤開発センター 代表取締役社長
菅野 了次 環エネ分野PO／
東京工業大学 全固体電池研究センター センター長 特命教授
中川 雅人 地域共創分野PO／ JSTシニアフェロー 広島大学 客員教授
(株)デンソー フェロー(嘱託) (元常務役員デンソー欧州統括社長)

14:55 休憩

15:10 COIプログラムにおける良好事例

～ビジョン主導・バックキャスト展開に係る取組、自治体との連携等～

COI拠点講演 村下 公一 弘前大学COI 副拠点長／弘前大学 健康未来イノベーションセンター
(医学研究科附属)副センター長 教授
森川 高行 名古屋大学COI拠点 研究リーダー／名古屋大学 未来社会創造機構 教授

15:50 休憩

16:05 パネルディスカッション

～COIプログラムから共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT) へ、今後の期待～

<パネリスト>

松田 譲 COI ビジョン1 ビジヨナリーリーダー／
(動画出演) 公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団 名誉理事
小池 聡 COI ビジョン2 ビジヨナリーリーダー／
ベジタリア(株) 代表取締役社長
水野 正明 COI ビジョン3 ビジヨナリーリーダー／
名古屋大学 病院教授

久世 和資、佐藤 孝明、石内 秀美、菅野 了次、中川 雅人

<モデレーター>

齋藤 敦子 一般社団法人 Future Center Alliance Japan 理事／ダイレクター

17:25 挨拶

閉会挨拶 白木澤 佳子 JST 理事

※プログラムの内容は予告なく変更となる場合があります。



COI-NEXT

